

評価シート 様式

取組名	日本一の蔵再生によるまちおこし		
実施団体名	喜多方蔵のまちづくり協議会	対象地域	喜多方市全域
(代表団体名)	NPO法人 まちづくり喜多方	推薦団体名	

① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか	② 実施 体制	平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。 <input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたととは判断できない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について	④ 継続 展開 の見 込み	平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかったと認められる。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。 <input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。
	(備考・特記事項)		(備考・特記事項)

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

評価シート 様式

取組名	日本一の蔵再生によるまちおこし		
実施団体名	喜多方蔵のまちづくり協議会	対象地域	喜多方市全域
(代表団体名)	NPO法人 まちづくり喜多方	推薦団体名	

⑤ 総合評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見
	地域住民・NPO・行政等、多くの関係者が一丸となって蔵を活用したあらゆる観光振興策に取り組んでいる点において、複合性がある。また、未曾有の不況下において観光客・宿泊客増に挑戦している点等、本取組の成功が地域に与える相乗効果・波及効果も大きい。さらに、全国に点在している「蔵」を活用したまちづくりに取り組んでいる地域にとっても、大いに参考となる成果を上げつつあり、モデル性を有しているといえる。
	○ 評価
	■ ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。
	□ 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。
□ ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。	
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	本取組は、地域に多数現存する蔵を、様々な主体が連携し、徹底的に活用することで、全国的な減少下のなか地方の元気再生事業実施期間中の観光客増を達成するなど地域活性化に寄与する取組みとして評価できる。地域全体への波及効果もあり、地方の元気再生事業を継続することにより更なる観光客や宿泊客増に向けた展開が期待できるものである。
	次年度以降については、年間を通じた観光客・宿泊客増につながる取組の深化とともに、地方の元気再生事業以降の継続的な取組に必要な体制を整え、本格展開につなげていただきたい。